



学校だより

佐渡市立両津吉井小学校

令和6年1月9日

<1月号>



ホームページ
QRコード

2024年 辰年がスタート

校長 後藤 修治

明けましておめでとうございます。新しい年、2024年がスタートしました。昨年も、多くの行事や教育活動等で保護者・地域の皆様からたくさんのお力添えをいただきました。ありがとうございました。本年もどうぞ、よろしく願いいたします。

今年は、暖かく晴れの日も多く、天候に恵まれた年末年始となりました。しかし、元日に発生した能登半島地震では、佐渡市においても大きな揺れを感じました。怖い思い、大変な思いをされたことと思います。まだまだ余震が続き、安心できる状況ではありませんが、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう努めてまいります。

さて、令和5年度の3学期がスタートしました。冬休みを終え、寒さを吹き飛ばす子どもたちの元気な声が、また学校に戻ってきました。今日の始業式では、子どもたちには次のようなお話をしました。

今日から3学期がスタートしました。冬休み中には、大きな地震があり、怖い思いをしたことと思います。でも、こうして、また元気な皆さんの顔が見られて本当によかったと思っています。

さて、「一年の計は元旦にあり」と言います。「一年の始めに計画や目標をしっかりもちましよう」「何事も始めが肝心・大事」という意味のことわざです。今、各学年の代表の人から新年の決意、3学期の目標を発表してもらいました。新たな気持ちで、がんばるぞという決意が伝わってきました。代表以外の人たちも、一人ひとり目標をもっていると思います。「3学期の計は始業式にあり」です。みんなが目標に向かって突き進んでくれることを期待しています。

今年は2024年、辰年です。辰は、十二支の中で唯一、実際にはいない想像上の生き物です。干支に辰が入った理由にはいろいろな説があるそうです。その一つには、辰は非常に縁起がよい生き物で、力強さもあるから干支に入れたという説があります。辰年は、やる気が増してどんどん成長する年、結果が実を結ぶ年と言われています。

皆さんにとって、この一年が、昇竜（大空に駆け上っていく竜）のように勢いよく成長する年、努力したことが実を結ぶ年となることを祈っています。

3学期は51日と短いです。3学期は、学年の「仕上げ」と次の学年へ「準備」の時期です。

6年生は、いよいよ中学生です。よしいつ子の最後の仕上げですね。学習も生活も悔いがないようにやり切ってください。5年生は、これまで6年生のいいところをいっぱい見てきたと思います。いいなと思ったことを真似し実行してください。最高学年となる心の準備をしてください。4年生、3年生、2年生は、特に勉強面で苦手なところ、分からないところを3学期のうちにできるようにしてください。できるようになったこと、上手になったことを一つでも多く増やしてください。1年生は、あいさつやお話の聞き方など、新入生にお手本を見せられるようにしてください。1月末には、新入生が一日入学で両津吉井小学校に来ます。新入生にいいところを見せられるようがんばってください。

寒さに負けず、3学期51日間を元気に安全に過ごしていきましょう。そして、学年の「仕上げ」と次の学年への「準備」をしっかりしていきましょう。